

【臨床研究に関する情報公開および研究協力のお願ひ】

晋真会ベリタス病院では下記の臨床研究を実施しております。

研究開発課題名	日本における大腿骨近位部骨折の適正治療を目指した ナショナルデータベースの作成	
研究責任者	特定非営利活動法人 日本脆弱性骨折ネットワーク 理事 新井秀典	
研究実施期間	本研究の実施許可日～10年間 (当院では、実施許可日より 2033年3月31日まで)	
研究の背景・ 意義・目的	大腿骨近位部骨折の治療経過に関する大規模データベースを作り上げ、地域、病院間、さらに国際的な比較を行い、我が国の治療の特色や課題について検討を行うことを目的とします。	
研究方法	研究対象者	2024年8月～2033年3月の間に当院整形外科において、大腿骨近位部骨折の治療を受けられた方を対象とします。手術を受けた方ばかりでなく、受けられなかった方も対象となります。
	利用する情報等	患者基本情報、受傷前情報、受傷時情報、入退院時情報、入院日から30日、120日、365日目の情報
	個人情報の取扱い	カルテID番号を、それとは別の研究用の番号に置き換えた上で管理し、患者さんが特定できる情報(氏名・住所など)を削除した状態でデータを抽出して研究に使用いたします。
	利用方法	研究対象者のデータベースを作り上げ、日本脆弱性ネットワークのデータセンターへ送付し、大腿骨近位部骨折治療の有効な治療法や二次骨折予防対策を科学的に確立するために利用します。
	他機関への提供	完全に匿名化された上で、研究に必要な情報を日本脆弱性骨折ネットワークのデータセンターへ提出いたします。
倫理的配慮	特定個人を識別出来ないよう、匿名化のため新たに作成した患者番号を用いてデータを管理します。本研究終了(あるいは中止)後、5年間はデータをデータセンター(日本脆弱性骨折ネットワーク)の責任下に保存されます。	
問い合わせ先	医療法人晋真会ベリタス病院 整形外科 辻村 知行 電話番号:072-793-7890(代表)	

上記研究に対し、研究への参加を希望されない場合はお申し出ください。研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも不利益を受けることは一切ございません。

2024年7月20日
医療法人晋真会 ベリタス病院